関西大学独逸文学会記録

（2023 年 1 月～ 12 月）

2023 年 3 月 20 日、「独逸文学」67 を発行した。

2023 年度総会および第 115 回研究発表会

日時：2023 年 12 月 17 日（日）13 時 30 分～ 16 時 50 分

場所：関西大学（千里山）第一学舎 1 号館 A502 教室

○総会

1）　編集報告

2）　会計報告

○研究発表会

【研究発表】

1.　高月僚子（本学大学院文学研究科博士前期課程）

ルクセンブルク語とドイツ語の比較研究――接続法の機能を中心に――

2.　小西優貴（本学大学院外国語教育学研究科博士後期課程）

ドイツの小学校ドイツ語科における Mehrsprachigkeitsdidaktik に関する言語教育政策的考察――Berlin、Brandenburg、Bremen、Mecklenburg-Vorpommern の州間比較分析

【講演】

藤原三枝子（甲南大学名誉教授）

日本の大学で外国語（ドイツ語）を学ぶ学生たち――動機づけ、学習観、複言語・複文化の視点から――

関西大学独逸文学会 2022 年度会計報告

（2022 年 4 月 1 日～ 2023 年 3 月 31 日）

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	3,109,660	『独逸文学』66 号印刷費	211,200
		振り込み手数料	440
		66 号　郵送料	19,327
学会費	209,000	通信費	2,770
会　員		アルバイト代	60,000
（専任教員 5、一般会員 33 、大学院生 4）			
預金利息	12	計	293,737
		次年度繰越金※	3,024,935
合計	3,318,672	合計	3,318,672

（単位：円）

※内　訳

りそな銀行	1,510,668
郵　便　局	1,447,897
現　　　金	66,370
合 計 残 高	3,024,935